

令和6年10月

館林地区消防組合議会

第2回定例会会議録

館林地区消防組合

# 令和6年館林地区消防組合議会第2回定例会会議録

於 館林地区消防組合 3階 防災教室

## 議事日程

令和6年10月28日（月）午後2時00分開議

第1 議席の指定

第2 会期の決定

第3 会議録署名議員の指名

第4 行政報告

第5 議案第11号 監査委員の選任について

第6 議案第12号 専決処分の承認を求めることについて  
(令和6年度館林地区消防組合一般会計補正予算)

第7 議案第13号 令和5年度館林地区消防組合歳入歳出決算の認定について

第8 議案第14号 令和6年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第2号）

---

本日の会議に付した事件  
議事日程のとおり

---

出席議員（11名）

1番	飯島	一志	君	2番	野本	泰生	君
3番	斉藤	貢一	君	4番	須藤	稔	君
5番	藪之本	佳奈子	君	6番	三浦	次弘	君
7番	奥澤	貞雄	君	8番	橋本	博之	君
9番	畑中	弘司	君	10番	松村	潤	君
11番	神山	均	君				

---

説明のために出席した者

管理者	多田	善洋	君
副管理者	栗原	実	君
〃	富塚	基輔	君
〃	高橋	純一	君
〃	橋本	光規	君
〃	野口	一幸	君
監査委員	富永	裕文	
会計管理者	松澤	直範	
消防長	小貫	裕康	
本部次長	横村	恭彦	
総務課長	小倉	孝志	
予防課長	田島	行洋	
警防課長	三田	直紀	
通信指令課長	増田	崇	
板倉消防署長	白澤	祥光	
明和消防署長	齊藤	正登	
千代田消防署長	服部	将幸	
邑楽消防署長	町田	節雄	
館林消防署課長	村上	博	
館林消防署課長	石井	弥吉	
警防課長補佐	飯島	康明	
総務課長補佐	堀口	尚志	

## 開会及び開議

(令和6年10月28日(月)午後2時00分開会)

- 議長(斉藤貢一君) ただ今までの本日の出席議員は11名であります。よって定足数に達しておりますので、告示第19号をもって招集されました令和6年館林地区消防組合議会第2回定例会は成立いたしました。ただちに会議を開きます。
- 議長(斉藤貢一君) まず、諸般の報告をいたします。事務局より報告いただきます。
- 事務局(堀口尚志君) ご報告申し上げます。議員の異動がございました。板倉町議会及び千代田町議会から選出されておりました議員が欠員、任期満了となりました。新たに板倉町議会から須藤稔議員、千代田町議会から橋本博之議員、畑中弘司議員が当組合議員となりました。以上で報告を終わります。

### 第1 議席の指定

- 議長(斉藤貢一君) 次に、日程第1. 議席の指定を行います。去る4月1日千代田町、9月10日板倉町において、当消防組合議会議員の選挙が行われましたので、館林地区消防組合議会会議規則第1条において準用する館林市議会会議規則第3条第2項の規定により、4番須藤稔君、8番橋本博之君、9番畑中弘司君以上のとおり、議席を指定いたします。

### 第2 会期の決定

- 議長(斉藤貢一君) 次に、日程第2. 会期の決定を議題といたします。本定例会の会期を、本日1日と決定したいと思いますが、ご異議ございませんか。  
(「異議なし」と呼ぶ者あり)
- 議長(斉藤貢一君) ご異議がないようですから、さよう決定いたしました。

### 第3 会議録署名議員の指名

- 議長（斉藤貢一君） 次に、日程第3．会議録署名議員の指名をいたします。会議録署名議員に2番野本泰生、4番須藤稔を指名いたします。

### 第4 行政報告

- 議長（斉藤貢一君） 次に、日程第4．行政報告について、事務局より報告いたさせます。
- 事務局（堀口尚志君） 事務局より、ご報告申し上げます。当組合が平成25年6月28日に契約し導入といたしました。消防救急デジタル無線設備において、平成29年2月に公正取引委員会より、全国で救急デジタル無線の設置工事に関係した5社に対して、談合があったとの排除設置命令及び課徴金納付命令が出されました。当組合が直接契約をした東日本電信電話(株)は、該当しておりませんが、5社のうちの1社である(株)富士通ゼネラルの製品を当組合が納入しておりました。その後平成30年に富士通ゼネラルについては、談合を認めず、公平取引委員会を相手に、最高裁に取消訴訟を起こしました。その結果令和6年3月21日、最高裁は富士通ゼネラルの上告を棄却し、富士通ゼネラルの談合が確定いたしました。以上の内容を踏まえて、当組合としまして現在弁護士と相談し、損害賠償請求をどう進めていくか、調査中でございます。また、進展がございましたらこの場をお借りし改めてご報告をさせていただきます。以上となります。
- 議長（斉藤貢一君） 質疑を行います。  
（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（斉藤貢一君） 質疑を打ち切ります。以上で行政報告を終わります。

### 第5 議案第11号 監査委員の選任について

- 議長（斉藤貢一君） 次に、日程第5．議案第11号「監査委員の選任について」を議題といたします。須藤稔君の退席を求めます。  
（須藤稔君退場）
- 提案理由の説明を願います。管理者多田善洋君。
- 管理者（多田善洋君） 監査委員の選任について申しあげます。本案は、議員選出の監査委員が、本年8月31日に欠員となりました。その後任といた

しまして、板倉町推薦の須藤稔君を選任いたしたく、地方自治法第196条第1項の規定によりまして、議会の同意を求めるものでございます。よろしくご審議のうえ、ご同意くださるようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

- 議長（斉藤貢一君） 説明が終わりました。質疑を行います。  
（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（斉藤貢一君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。  
（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（斉藤貢一君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第11号を同意することに賛成の方は、挙手を願います。  
（挙手全員により）
- 議長（斉藤貢一君） 挙手全員よって、議案第11号は、同意することに決定いたしました。須藤稔君の入場を求めます。  
（須藤稔君入場）

## 第6 議案第12号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度館林地区消防組合一般会計補正予算）

- 議長（斉藤貢一君） 次に、日程第6. 議案第12号「専決処分の承認を求めることについて」（令和6年度館林地区消防組合一般会計補正予算について）を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者多田善洋君。
- 管理者（多田善洋君） 議案第12号専決処分の承認を求めることについて申しあげます。本案は、令和6年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第1号）を専決処分したものでございます。内容について申しあげますと、館林消防団第9分団第2班の詰所の新築工事及び解体工事において予定されていた地方債より有利な地方債が使用できることとなり財源の補正をお願いするものでございます。よろしくご審議のうえ、ご承認くださるようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。
- 議長（斉藤貢一君） 説明がおわりました。質疑を行います。  
（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（斉藤貢一君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

- 議 長 (齊藤貢一君) 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第12号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。  
(挙手全員)
- 議 長 (齊藤貢一君) 挙手全員よって、議案第12号は、原案どおり可決いたしました。

## 第7 議案第13号 令和5年度館林地区消防組合歳入

### 歳出決算の認定について

- 議 長 (齊藤貢一君) 次に、日程第7. 議案第13号「令和5年度館林地区消防組合歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者多田善洋君。
- 管理者 (多田善洋君) 議案第13号令和5年度館林地区消防組合歳入歳出決算の認定について申し上げます。初めに、歳入歳出の概要ですが、最終予算額24億6,632万円に対し、歳入決算額は24億9,599万4,661円で、予算に対する収入率は101.20%でございます。また、歳出決算額は23億4,373万6,916円で、その執行率は95.03%、歳入歳出差引残額は1億5,225万7,745円でございます。実質収支額は歳入歳出差引残額と同額の1億5,225万7,745円で、このうち5,000万円を財政調整基金に積み立て、1億225万7,745円を翌年度へ繰り越すことといたしました。次に、令和5年度に実施しました、主な施策につきましては、別途提出いたしました「主要な施策の成果に関する説明書」に記載してございます。この概要について申し上げます。常備消防費におきましては、消防施設等整備計画に基づき、館林消防署西分署改修設計業務委託、指令システム等更新工事、消防救急デジタル無線更新工事、高規格救急自動車を館林消防署北分署へ配備いたしました。非常備消防費では、消防施設等整備計画に基づき、館林消防団において、第9分団第2班詰所新築工事設計業務委託を実施させていただきました。その他の施策といたしまして、消防職団員の資質や災害活動における安全性の向上のために、積極的に教育訓練に取り組み、あわせて、消防装備や施設の充実等に努め、依然として厳しい財政状況の中、所期の目的を達成することができました。以上、決算の概要について申し上げます。組合議会をはじめ、各市町及び

住民の方々の、深いご理解とご協力によりまして、消防行政の着実な進展を図ることができたものと、考えております。よろしくご審議のうえ、原案のとおり認定くださいますよう、お願い申しあげまして、提案理由の説明といたします。

- 議長（斉藤貢一君） 続いて、監査委員より決算審査の報告を願います。  
監査委員富永裕文君
- 監査委員（富永裕文） 審査の経過、及び結果について、ご報告申しあげます。当組合の令和5年度、決算書及び会計書類の審査を令和6年7月26日、当組合事務所において、小野田監査委員とともに、実施いたしました。その結果は、別紙「令和5年度 館林地区消防組合一般会計決算審査意見書」のとおりでございますので、ご一覧をお願い申しあげます。よって、本会計及び決算等は、適正に表示されていることを認める報告をさせていただきます。令和6年10月28日監査委員代表富永裕文、以上でございます。よろしくお願いたします。
- 議長（斉藤貢一君） 質疑を行います。  
（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（斉藤貢一君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。  
（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（斉藤貢一君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第13号を認定することに賛成の方は挙手を願います。  
（挙手全員）
- 議長（斉藤貢一君） 挙手全員よって、議案第13号は、認定することに決定いたしました。

## 第8 議案第14号 令和6年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第2号）

- 議長（斉藤貢一君） 次に、日程第8. 議案第14号「令和6年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第2号）」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者多田善洋君
- 管理者（多田善洋君） 議案第14号 令和6年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第2号）について申しあげます。本案は、歳入歳出予算におきまして、454万5,000円の減額補正でございます。まず、歳出につい

て申しあげます。消防施設費では、西分署大規模改修工事及び指令システム更新等工事の金額の決定による減額となり、また、テロ対策資機材の購入費の決定により減額するものでございます。次に、歳入について申しあげますと、非常備消防費に前年度の余剰金を繰越金に充当することによる、各市町負担金の減額及び前年度借入金金の利率決定による償還利子分の負担金を減額するものでございます。県支出金につきましては、消防費委託金の確定及びテロ対策資機材購入費決定による補助金の減額となります。地方債の補正につきましては、消防施設整備事業債、防災対策事業債、脱炭素化推進事業債の限度額の補正でございます。よろしくご審議のうえ、原案のとおり議決くださいますよう、お願い申しあげまして、提案理由の説明といたします。

- 議 長（斉藤貢一君） 説明がおわりました。質疑を行います。  
（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議 長（斉藤貢一君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。  
（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議 長（斉藤貢一君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第14号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。  
（挙手全員）
- 議 長（斉藤貢一君） 挙手全員よって、議案第14号は、原案どおり可決いたしました。以上で、本日の議事日程の全部を終了いたしました。次に、管理者からあいさつをしたい旨、申し出がありますので、これをゆるします。管理者多田善洋君。
- 管理者（多田善洋君） 本日は、館林地区消防組合議会第2回定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、お忙しいところ、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。また、過日の消防組合消防秋季点検が無事開催できました事に感謝申し上げさせていただきます。本日の議案につきましては、決算、補正予算等を慎重審議していただき、全議案とも承認、認定、議決をいただきまして、誠にありがとうございます。近年、地震や台風による被害が全国各地で発生しておりまして、過日、台風10号の影響による大雨で河川の氾濫や突風の被害が起こるなど、全国の広範囲に影響を及ぼし近隣地域でも大きな被害が出ております。また、能登半島では地震や大雨による甚大な被害が出ております。この度の大雨により犠牲になられた方に哀悼の意を表するとともに、被害を受けた方々にお見舞い申し上げます。また、災害対応にご尽力いただいている関係者の皆様に深く感謝いたします。災害の周期も早くなり、当消防組合管内においても、

いつ、同様の被害を受けてもおかしくない状況にもございます。今後におきましても住民の皆様への安全・安心を確保するため、あらゆる災害に迅速に対応できるよう、準備を進めるとともに、地域防災力の充実強化に努めてまいります。いよいよ、火災期となりますが、消防の施策は言うまでもなく、災害を未然に防止し、災害発生時においても被害を最小限に抑えることとさせていただきます。このために、スキルの高い職員を育成し、住民の信頼・期待に応え得る盤石な組織作りを前進していきたいと考えています。議員の皆様には、健康に留意され、引き続きご指導、ご協力をお願い申し上げまして、お礼の挨拶といたします。本日は誠にありがとうございました。

- 議長（斉藤貢一君） 最後に、長きにわたり館林地区消防組合副管理者として消防行政を導いてくださいました板倉町町長栗原実君よりあいさつをしたい旨、申し出がありますのでこれをゆるします。副管理者栗原実君
- 副管理者（栗原実君） ただいま議長のおっしゃる通り、こちらの申し出をお受けいただき、こうして貴重な時間をご案内いただきましたこと、まず嬉しく思いますし、ありがたく思います。すでにご承知のとおり6月の議会で公言をいたしまして、現在、残り任期あと11月の15日までですので、最後に大きなミスでもしないようにということで、慎重に真剣に全力で取り組んでいるところであります。そういう意味では振り返りますと、一部事務組合にも何十回出たんだらうと、60回70回は出てるはずがありますが、16年実質、私はその前に1回町長選に挑戦しておりますので、ちょうど20年目の節目、実は16年ですが、ということで、勇退を決意いたしましたところであります。消防についてはですね。私がちょっと就任するとき20年になります。前町長が作った板倉の分署を私が初仕事でお祝いの席へ完成式を私が行った、因縁みたいなものがありながら、そしてそれから記憶によれば、もちろんちょうど成島の分署、あるいは明和分署、千代田分署、本署等々ですね、例えば消防署の中心的な建物を建て替えたり、いろいろ、専門の職員の皆さんの、この地を思う心と、あるいは財政的な観点から見て適切な対応をいただき、その後ずっとこうしてこの地域の何のないことを願って、全力でご対応をいただいているところであります。それは我々住民の代表としても、一部強い責任は持ってるわけですが、住民としては非常に安心のできる場所であるということで、感謝を致したいと思います。消防議員の皆様につきましても、その役目地元の議会も含めてですね、十分お力をうまく発揮なされ、そしてまたこの後、消防組合等々も含めてですね。きっといろんな配属ポジション替えもあろうかと思いますが、その分、そのパーツ

パーツの時ですね。ぜひ全力で頑張っていただけだと思います。職員の皆様のこれまでの努力に感謝し、あるいはこれから活躍する皆様様のますますのご健勝ですね、この業務の関係に全力でご機運をいただきますようお願いを申し上げて、私そういう意味で16年、お世話になったわけですが、それについても心から感謝申し上げて、お礼の言葉としていたします。大変ありがとうございます。

- 議長（斉藤貢一君） 以上をもちまして、令和6年館林地区消防組合議会第2回定例会を閉会いたします。大変ご苦労様でした。

(午後2時23分)

令和6年11月15日

館林地区消防組合議長                      斉藤貢一

会議録署名議員                              野本泰生

会議録署名議員                              須藤稔